



SATSUKIKAI

しあわせを咲かせて生きる。

s a t s u k i
あき

2025年5月 Vol.137

特集

- 令和7年度 経営(事業)計画
- 令和6年度 満足度調査結果報告
- 入社・辞令交付式、永年勤続表彰式
- 新任職員研修
- デイ優秀賞受賞、友の会総会 ほか

～すべての人に、安心と希望のある暮らしを～

令和7年度、さつき会は「人材と組織の強化」「介護DX・生産性向上」「ケア・サービスの質向上と事業拡充」を三本柱に、未来に向けた挑戦を進めていきます。すべての利用者と職員の笑顔と安心のために、次のような取り組みを展開します。

① 人材と組織をもっと強く

- (1) 次世代リーダーを育てる
ケアと経営の両面から法人を支えるリーダーを育成するため、「次世代を担う人材育成研修」を実施。外部研修や他法人との交流も積極的に行い、広い視野と実践力を養います。
- (2) 働きやすく、やりがいある職場へ
処遇改善・柔軟な働き方(フレックスタイム・年単位労働時間制)・副業制度などを通じて、一人ひとりの能力が最大限に活かせる環境を整えます。1on1ミーティングや定期面談の見直しにより、職員の声を大切に、課題解決へつなげます。
- (3) 職員の成長を応援
委員会活動やプロジェクト参加によって、職員が主体的に学び、動ける仕組みを整備。研修は実践重視へ転換し、学んだことを現場で活かせるようフォローアップを強化します。ジョブローテーションや資格取得支援など、プロフェッショナル人材の育成にも力を入れます。
- (4) 理念に共感する仲間を迎える
理念や行動指針の共有を徹底し、求職者向け説明会・インターン・SNS発信を通じて、「共に働きたい」と思える魅力ある法人づくりを推進します。

② 介護DXで生産性アップと質の向上

- (1) 現場から進めるICT・DX活用
介護ロボットや業務支援システムを導入し、業務の効率化とケアの質向上を実現。ICTを活用した情報共有により、医療連携や予防的ケアも推進します。
- (2) 見える化・仕組み化でムダをなくす
業務プロセスを「タイムスタディ」で見直し、無駄の削減と分担の最適化を図ります。職員の意見を反映できる「業務改善提案制度」「カイゼンシート」や、成果を称える「業務改善アワード」も導入し、現場からの変革を支援します。
- (3) 人材配置の最適化
DXや業務標準化を通じて、人員配置の見直しと再設計を行い、負担の少ない職場環境づくりを進めます。

③ もっと選ばれる施設・サービスへ

- (1) 鷹栖さつき苑の快適性と価値を向上
鷹栖さつき苑の快適性と働きやすさを両立させる大規模修繕とリノベーションの実施に向けて、経営者・職員代表・専門家によるプロジェクトチームを設け、利用者や職員の意見を反映しながら基本構想策定に取り組みます。
- (2) 日々の暮らしをもっと豊かに
各施設に「アクティビティ活動」を担う委員会・係りを設け、楽しく充実した毎日を提供。多職種連携と科学的アプローチで、より質の高いトータルケアを行います。
- (3) 「食べる」喜びを大切に
介護・看護・調理スタッフが一体となり、食事サービスの質を向上。美味しく安全な食を届ける新しいシステムを導入します。
- (4) 地域とつながる職員活動
介護講座・サロン開催・地域イベント参加を通じ、地域住民との交流を強化。地域での支え合いの輪を広げ、安心のまちづくりに貢献します。

④ 在宅サービスの充実と利用者拡大

- (1) 団塊世代に向けた新サービス
健康づくり・認知症予防・ICT活用など、地域ニーズに応える魅力ある新サービスを展開し、通所介護や訪問介護の利用拡大をめざします。
- (2) 利用者確保に向けた取り組み
旭川市内や町外との連携を強め、短期入所・訪問サービスの体制強化、待機者管理の徹底を図ります。居宅・包括・医療機関との連携も深め、新たな利用者の獲得を目指します。
- (3) 未来を見据えた新規事業構想
町外への訪問介護・居宅介護支援のモデル事業所構想を検討し、将来に向けた事業展開を視野に入れた準備を進めていきます。

令和7年度 経営(事業)計画(第52期)

第7次中期経営3か年計画 基本方針

社会福祉法人さつき会は、創設以来「良いケア・良い職場・良い経営」の精神を大切に、地域福祉の発展に尽力してきた。令和7年度を迎えるにあたり、社会環境や福祉・介護業界を取り巻く状況は大きく変化し、私たちはこれまで以上に柔軟な対応と進化が求められています。

第7次中期経営3か年計画では、「持続的な成長を実現する法人経営」と「より質の高い福祉介護サービスの提供」を両輪とし、未来に向けた基盤強化と新たな価値創造を目指し、以下の6つの基本方針を掲げ、成長戦略を力強く推進します。

1. 次世代の経営を担う人材を育成する。
2. すべての施設・部署でDX・ICT・介護ロボットを導入・活用し、生産性とケアの質を向上させる。
3. 職員一人ひとりが主体的に行動し、活躍する土壌をつくる。
4. 地域課題を発掘し、新たな事業の創出と事業の多角化多機能化を図る。
5. 施設の大規模修繕・リノベーションを行い、居住環境とケアの質の向上及び職員の働きやすさ・働きがいの向上を図る。
6. 安定した経営基盤の確立と持続的な成長を図る。

令和7年度 全事業所職場目標

『自ら学び 自ら考え 自ら動く』

【自ら学び】

専門職・職業人としてのプロ意識を持ち、常に最新の知識・技術・考え方を積極的に学び、実践する。継続的な学びを通じて自己成長を促し、自らの仕事に誇りを持つことで、施設の事業活動推進と法人の発展に貢献する。

【自ら考え】

与えられた業務をただこなすのではなく、「どうすればより良いケア・サービスが提供できるか?」を常に意識する。目の前の課題には「自分ならこうする」という主体的な意見や提案を持ち、自ら考える姿勢を習慣化することで、生産性向上とサービスの質向上に貢献する。

【自ら動く】

学び、考えたことを迅速に実践へ移し、より良い職場環境とサービスの創出につなげる。主体的に行動し、チームの一員として互いに協力しながら、法人全体の成長と発展に貢献する。



さつき会のサービスをご利用されている、ご利用者、ご入居者、ご家族の方を対象として、各種サービスについての満足度を毎年調査させていただいております。この満足度調査の結果をもとに、サービスの質の向上、ならびに改善につなげていきたいと考えております。

令和6年度 各施設満足度調査の結果(8施設)

※アンケート調査についての詳細はさつき会ホームページをご覧ください。

小規模多機能ホーム 鷹栖なごみの家

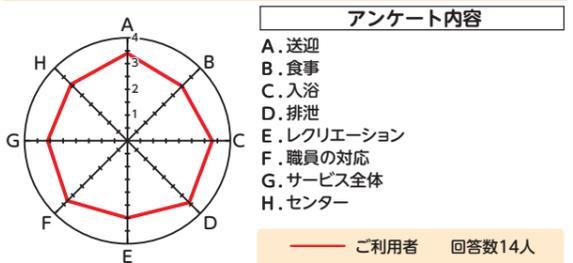
【満足度調査集計結果の総評】

「楽しみの構築～豊富な種類の充実したレクリエーションの実施を目指して～」
今回の満足度調査は登録者21名中、14名からの回答をいただくことができましたが、ご本人からの聞き取りが難しい方もおり、7名の方々からは回答をいただくことができませんでした。今年度は外出行事の回数が少なく、室内でのレクリエーションを主に企画し、楽しんで頂けるよう取り組みを試みましたが「レクリエーション」の項目では「2.9」という評価で、例年と変わらない評価となりました。また、「食事」に関しては、食事はおいしいと満足されている声が多く聞かれています。一方で内容と料金に関する満足度が「よくない」と回答された方が14.3%みられており、物価高の影響による食料料金の値上げが評価につながったと考えております。次年度は充実した外出や特別な製作など多岐にわたったレクリエーション、結果の見える機能訓練を計画し改善を努めたいと思います。 設楽 剛寛



金の値上げが評価につながったと考えております。次年度は充実した外出や特別な製作など多岐にわたったレクリエーション、結果の見える機能訓練を計画し改善を努めたいと思います。 設楽 剛寛

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



多機能型グループホーム 鷹栖なごみの家

【満足度調査集計結果の総評】

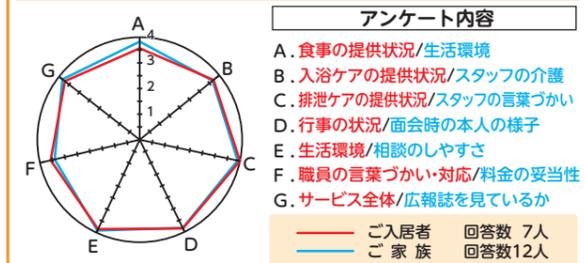
「ご満足していただけるサービスを目指して」

ご入居者のアンケートについては、答えられる方は7名。短期記憶の低下により聞き取りをしている瞬間のこのみの回答となり、普段の状況や対応をどう思われているかは、アンケートで知ることはやはり難しく感じました。新型コロナウイルス感染症予防のため制限は引き続きありましたが、居室での面会でご家族と会える喜びや、一時的な外出や外泊も行うことができた年でもありました。ご家族アンケートでは行事等の参加も制限していた関係で、面会時に事業所内の様子を見ていただくことしかできませんでした。「面会に行く度に穏やかな顔をしている」「普段の様子を写真付きで知らせてくれるところが良い」等多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後も、自らのサービス内容・業務態度の見直しをし、ご満足していただけるサービスを目指していきたいと思っております。 秋保 友美



「面会に行く度に穏やかな顔をしている」「普段の様子を写真付きで知らせてくれるところが良い」等多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後も、自らのサービス内容・業務態度の見直しをし、ご満足していただけるサービスを目指していきたいと思っております。 秋保 友美

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



鷹栖町介護センター さつき苑

【満足度調査集計結果の総評】

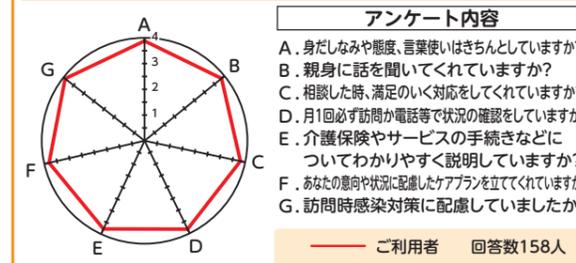
「結果を踏まえて」

全体を通して良い・やや良いとの評価を多くいただきましたが、やや悪い・悪いの方もおられるので、今後も介護相談の窓口として適切な対応ができるように引き締めたいと思います。介護保険制度や近隣のサービス事業所、地域資源等については常にアンテナを張り最新の情報をお伝えできるように情報収集に努めていきます。相手の立場に立った相談への対応ができるように、知識と技術の研鑽に努め個々のスキルアップを目指していきたいと思っております。また、日頃より話しやすい関係性を築き、ご利用者・ご家族の意見が取り入れられたその人らしく充実した生活を送れるケアプラン作成に努めていきます。相談して良かったと感じていただけるよう、より一層の努力をしていきたいと思っております。 河田 真美子



河田 真美子

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



特別養護老人ホーム 鷹栖さつき苑

【満足度調査集計結果の総評】

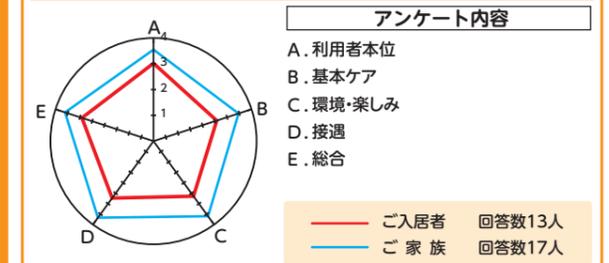
「環境を整え暮らしの楽しみをつくります」

今年度の満足度調査はご入居者13名、ご家族17名のご協力をいただきました。ご入居者の回答は全体の26%と重度化により答えられない方が多かったですが、その中でも全体的には「満足」の結果でした。不満足な点として排泄の項目ではトイレの数の不足、トイレの扉が重たいなど環境的な問題がありました。食事の項目では食事の種類や量の点があり、ご入居者別の課題もあるため委託業者も含め検討していきます。入浴の項目では「入りたくないのに勧められる」と衛生面での課題もあります。入浴の工夫を実践していきます。接遇の項目ではほとんど満足の結果ですが、一部の職員の声掛けが気になるという声があり指導改善していきます。ご家族からは、回答が35%と少なかったですが、ほとんどが満足している、安心してという回答でした。令和7年度もご入居者が満足して生活していただけるよう、ご家族の皆様のご理解とご協力を得ながらよりよい運営をすすめていきます。 谷本 政美



谷本 政美

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



小規模多機能ホーム めくもりの家えん

【満足度調査集計結果の総評】

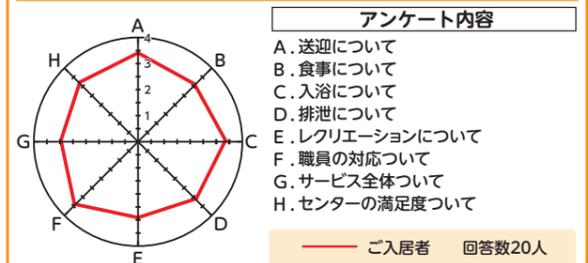
「皆さまに安心と楽しさの提供を」

今回の満足度調査は、20名のご利用者(ご家族)にご回答いただきました。今回の調査では、ご利用者(ご家族)と職員との結果に差異が生じた項目がありました。その中でもケアに関わる「入浴」と、接遇に関わる「職員の対応」の2項目に大きな開きがあり、いずれも職員の評価がご利用者(ご家族)の評価を下回っておりました。職員が自信を持ってサービスを提供できるよう、今まで以上に知識や技術の研鑽を重ねるとともに、今後もえんを利用することで生活が楽しくなったと感じていただける事業所運営に努めてまいります。お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございます。 佐藤 晴美



佐藤 晴美

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



地域密着型特別養護老人ホーム めくもりの家えん

【満足度調査集計結果の総評】

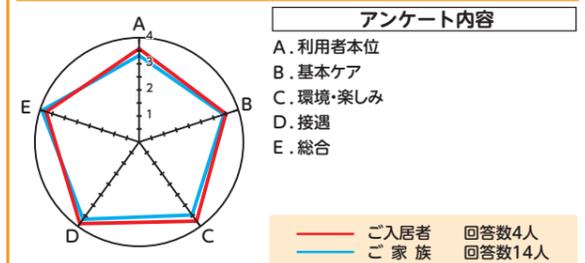
「安心感・満足度の向上!」

令和6年度の満足度調査には、ご入居者4名、ご家族14組の皆様にご回答いただきました。ご入居者の皆様は回答数は少なかったものの、全体的に「概ね満足」という結果でした。ご家族の皆様からは、総合的な安心感やサービス全般の満足度が向上したとの評価をいただきました。安心感は60%から86%、サービス全般の満足度は50%から79%へ上昇しました。一方で、入浴ケアに関する不満の声がありました。これは一部の入浴設備の故障が影響していたと考えられますが、現在は整備を完了し、快適にご利用いただける環境を整えております。今後も、大切なお家族が安心して過ごせるよう努めるとともに、地域の皆様とも連携を深めてまいります。 藤矢 悠馬



藤矢 悠馬

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



鷹栖町デイサービスセンター はびねす

【満足度調査集計結果の総評】

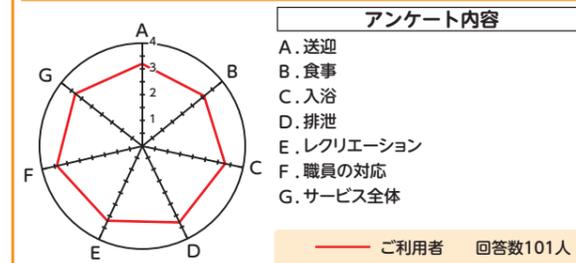
「昨年度よりも高い満足度を獲得!」

今回の調査では、調査票配布対象者120名、回収数101名、回収率90.9%で、全体を通して昨年度よりも高い満足度となりました。「職員の対応」項目で特に高い評価が得られたことは今年度より職員15名体制となり、ご利用者一人一人に合わせたきめ細やかなサービスの提供ができるようになったためと考えます。一方、営業範囲が拡大しご利用者が急増したことで、入浴や送迎時間に一部マイナス面が生じましたが職員同士の良好なチームワークによって安心と安全に配慮したサービスを提供するよう心がけました。また、多くの職員がご利用者に関わることができ信頼を構築することにつながったと考えます。 岩井 真理子



岩井 真理子

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



鷹栖町ヘルパーステーション さつき苑

【満足度調査集計結果の総評】

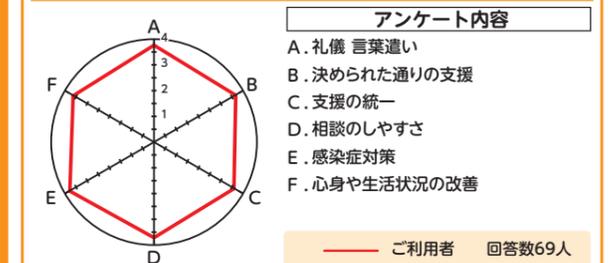
「支援の統一で向上を目指すために」

今回の満足度調査では「礼儀・言葉遣い」の項目で高い評価をいただきました。「支援の統一」の項目で「やや不満」の回答が4件と最も多く、昨年度と比べて3件増加しています。特に生活援助の支援では、介護保険制度の中でできることが限られているため、事前にはっきり理由を説明し、十分に納得をいただいていたからの支援を開始すること、自立支援の取り組みでは今まで継続していたことが引き続き行えるような工夫、ヘルパー



で対応が困難な支援については可能な限りサービスの情報を提供する等、ご理解を頂き曖昧にならないよう対応の統一を図ります。引き続き適切な支援の提供で、日々を過ごしていただけるよう取り組んでいきます。 伊藤 尚子

ご利用者アンケート 各項目4段階評価



令和7年度 入社辞令交付式、永年勤続表彰式



4月1日、さつき会で入社式と永年勤続表彰が行われ、新規採用社員2名が木津理事長から辞令を交付されました。永年勤続表彰では、20年および10年の功績を称えた表彰状と副賞が贈呈されました。新たな仲間と経験豊かな先輩と共に、さつき会の発展に向けて邁進する決意を新たにしました。総務課 舟根 佳奈

20年表彰

法人本部 尾上 健介
ヘルプステーションさつき苑 小笠原 二美

10年表彰

鷹栖さつき苑 蓮井 里予
鷹栖さつき苑 中澤 真理
鷹栖さつき苑 成田 京子
鷹栖さつき苑 古田 キヨエ
鷹栖なごみの家 大懸 恵美
ぬくもりの家えん 松浦 志保
ヘルプステーションさつき苑 古川 美由紀

このたび永年勤続表彰を賜り、誠にありがとうございました。入職から20年、数々の困難を乗り越えられたのは、上司や同僚、地域の皆様、そして家族の支えがあったからこそです。さつき会での経験は私にとって大きな財産であり、今後も皆さんと共に、より良いケアと職場づくりに努めてまいります。

地域密着サービス事業部 尾上 健介

「ぬくもり友の会」総会が開催されました



3月某日「ぬくもり友の会」の総会が開催されました。友の会は、地域交流の場として朝市やサロンを運営しています。朝市では、地域で採れた新鮮な野菜が販売され、今年も多くの方にご来場いただき、大盛況でした。総会では、次年度の活動計画について活発な意見交換が行われました。先進地域への視察や、「ぬくもりの家えん」の植栽リニューアルなど、魅力的な提案が多数寄せられました。今後も「ぬくもり友の会」は、地域と施設をつなぐ架け橋として、様々な活動に取り組んでいく予定です。

ぬくもり友の会事務局 尾上 健介

デイサービスセンターはびねす 優秀賞受賞！



3月6日～7日で、全国老人福祉施設協議会主催の「令和6年度デイサービス事業継続等相談支援事業」が都内で開催されました。当デイサービスから課長、主任、リーダーが参加し全6回の研修で「デイサービスを経営から考える」ためのメソッドを学び、2040年に生き残るデイサービスを目指した取り組みを発表し、全国から集まった32事業所の中から優秀賞に選ばれました。関係者、デイサービスをご利用いただいている皆様に感謝申し上げます。

在宅介護支援課リーダー 大矢 敏之

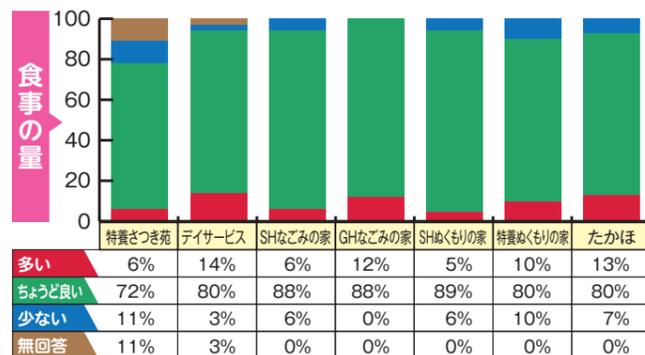
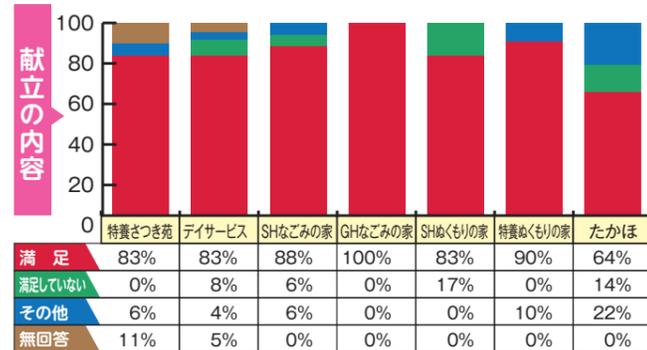
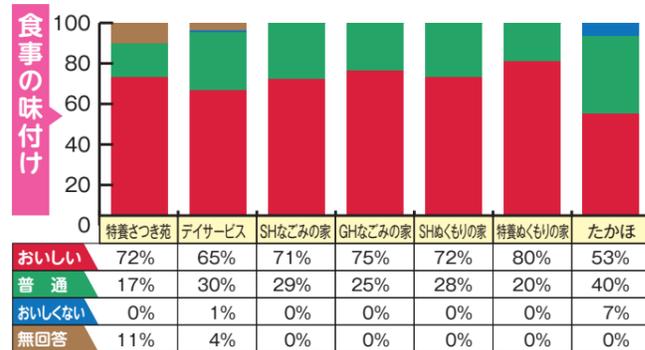
パワーハラスメント研修

3月12日、法人ではじめてのパワーハラスメント研修が開催されました。今回は主任職以上が参加し、定義や事例を確認しながらグループワークで意見交換を行い、理解を深めました。指導される側の態度や言葉遣いも大事だと分かりましたが、まずは私達指導職が日頃の言動に注意していこうと確認できた研修となりました。

室橋 綾乃



令和6年度 さつき会 食事サービス満足度調査 結果報告



各施設アンケート回答者数

特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑	入居者数49名	うち回答者 18名
デイサービスはびねす	利用者数95名	うち回答者 95名
SH鷹栖なごみの家	利用者数18名	うち回答者 17名
GH鷹栖なごみの家	入居者数18名	うち回答者 8名
SHぬくもりの家えん	利用者数20名	うち回答者 18名
特養ぬくもりの家えん	入居者数20名	うち回答者 10名
ぬくもりの家たかほ	入居者数15名	うち回答者 15名

(SH=小規模多機能ホーム・GH=グループホーム)

★ 食事サービス満足度調査を終えて



今年の1月～3月、さつき会事業所のご入居者・ご利用者を対象に食事サービス満足度調査を実施し、多くの率直なご意見・ご要望をいただきました。ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。調査結果を踏まえ、以下の点について改善に努めてまいります。

1. 献立内容の充実

昨年と比較して「献立内容の満足度」は大きな変化はありませんでしたが、一部の方から「自分の嗜好に合わない」とのご意見をいただきました。そのため、来年度は以下の取り組みを行います。

- 新メニューの導入
- 季節を感じる食材の活用
- 馴染みのある献立の充実

これにより、より多くの方にご満足いただけるバランスの良い食事の提供を目指します。

2. 味付けの統一

「味付けにムラがある」とのご指摘を受け、栄養士・調理スタッフとの連携を強化し、味付けの統一を進めます。どの食事でも安定した美味しさを提供できるよう、試作と調整を重ねてまいります。

3. 食事量の工夫

「全体的な食事量」については昨年と大きな変化はありませんでしたが、食の細い方でも無理なく召し上がれるよう、以下の改善策を検討します。

- 食べやすい食事形態の導入(柔らかめの調理や一口サイズへの工夫)
- 個々の体調に合わせた調整

今回皆様からいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、さつき会の食事を通じて、皆様に心から元気になっていただけるよう努めてまいります。引き続き、ご意見・ご要望をお寄せいただければ幸いです。改めまして、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

管理栄養士 己上 純子・鈴木 真弓



◆ **寄付寄贈** ◆
 《さつき苑》
 ● 雑巾 30枚
 令和7年1月21日
 ～ 令和7年3月20日
 鷹栖町婦人ボランティア様

※お受けできない場合もございます。
 事前にお問い合わせください。
 ようお願いいたします。

社会福祉法人さつき会
苦情受付対応実績
 令和7年2月11日～
 令和7年4月10日

受付件数	1件
解決件数	1件
第三者委員対応件数	0件

新任職員研修



さつき会では新任職員を対象に法人内の各専門分野のプロフェッショナルである先輩職員が講師となり、社会人としてのマナーや医療・介護知識や地域福祉について学ぶ「新任職員研修」を行っています。皆さんはじめは緊張した表情でしたが、様々な研修を経験して頼もしい職員へと成長しそれぞれの現場へ出発しました。

在宅介護支援課 大矢 敏之

イベントカレンダー

5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30					

- なごみ 5月23日 なごみの家応援の会
- たかほ(コレカラ・あえーる) 5月16日 健康料理教室
5月22日 めくもりカフェ
6月 4日 健康料理教室
6月19日 めくもりカフェ
- えん 5月13日 運営推進会議

編集後記

雪もすっかり溶け、暖かい日が続くようになりました。春は新しいスタートの季節。毎年この時期になると、気持ち明るく前向きになり、何か新しいことに挑戦しようと思いがちになります。今年は「継続は力なり」の言葉を胸に、少しずつでも挑戦を続けていきたいと思っています。

さて、さつき会でも新年度が始まり、新任職員を迎えました。新たな仲間とともに、ご利用者の皆様に安心して笑顔で過ごしていただけるよう努めてまいります。

今年度も広報を通じて、ご利用者の笑顔や日々の様子をお届けしていきますので、どうぞよろしくお願いたします。

和泉 千春

特別養護老人ホーム・デイサービスセンター
 居宅介護支援事業
鷹栖さつき苑
 〒071-1201 鷹栖町南1条3丁目2番7号
 TEL(0166)87-3321

多機能型グループホーム・小規模多機能ホーム
鷹栖なごみの家
 〒071-1201 鷹栖町南1条1丁目1番20号
 TEL(0166)59-3321

地域密着型特別養護老人ホーム・小規模多機能ホーム
 地域交流スペースふれあい茶ろん てくてく
めくもりの家えん
 〒071-1249 鷹栖町9線4号5番地
 TEL(0166)87-5824

サービス付き高齢者向け住宅・フィットネス倶楽部 コレカラ
 地域交流スペース あえーる
めくもりの家たかほ
鷹栖町ヘルパーステーションさつき苑
 〒071-1223 鷹栖町北野東3条1丁目7番1号
 TEL(0166)76-5037

◆ ホームページ ◆

さつき会

<http://www.satsuki-kai.jp>

◆ ブログも更新 ◆

さつき会ブログ

http://blog.livedoor.jp/satsuki_kai/